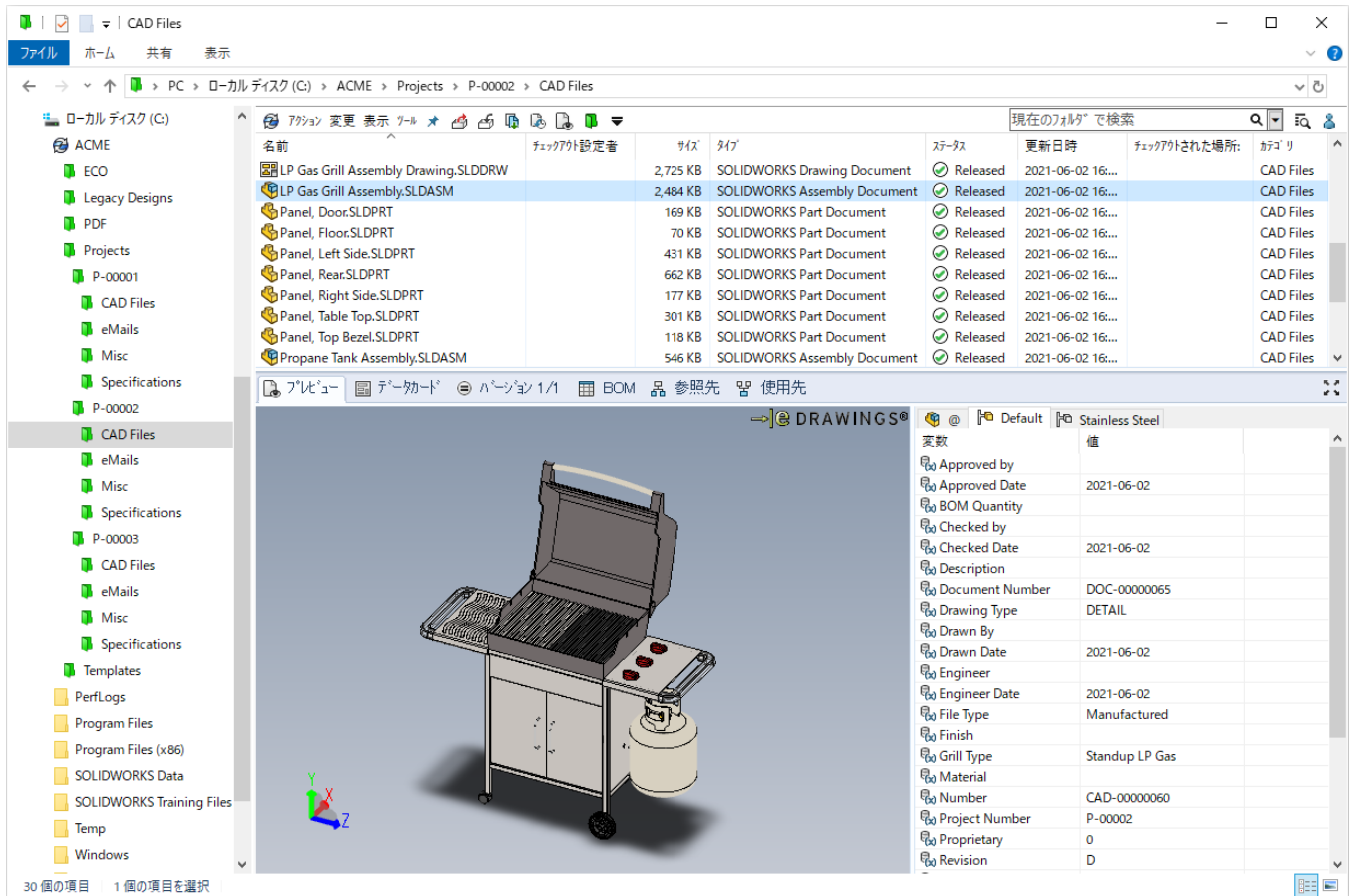


SOLIDWORKS® PDM Professional 2021 Training Vault Setup



The screenshot displays the SOLIDWORKS PDM Professional interface. The left pane shows the file tree structure under 'ローカルディスク (C:)'. The main pane shows the 'CAD Files' folder, which contains a list of files and folders. The right pane shows the 'DRAWINGS' tab, displaying a 3D model of a grill assembly and a table of drawing properties.

名前	チェックアウト設定者	サイズ	タイプ	ステータス	更新日時	チェックアウトされた場所	カテゴリ
LP Gas Grill Assembly Drawing.SLDDRW		2,725 KB	SOLIDWORKS Drawing Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
LP Gas Grill Assembly.SLDASM		2,484 KB	SOLIDWORKS Assembly Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
Panel, Door.SLDPRPT		169 KB	SOLIDWORKS Part Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
Panel, Floor.SLDPRPT		70 KB	SOLIDWORKS Part Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
Panel, Left Side.SLDPRPT		431 KB	SOLIDWORKS Part Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
Panel, Rear.SLDPRPT		662 KB	SOLIDWORKS Part Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
Panel, Right Side.SLDPRPT		177 KB	SOLIDWORKS Part Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
Panel, Table Top.SLDPRPT		301 KB	SOLIDWORKS Part Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
Panel, Top Bezel.SLDPRPT		118 KB	SOLIDWORKS Part Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files
Propane Tank Assembly.SLDASM		546 KB	SOLIDWORKS Assembly Document	Released	2021-06-02 16:...		CAD Files

変数	値
Approved by	
Approved Date	2021-06-02
BOM Quantity	
Checked by	
Checked Date	2021-06-02
Description	
Document Number	DOC-00000065
Drawing Type	DETAIL
Drawn By	
Drawn Date	2021-06-02
Engineer	
Engineer Date	2021-06-02
File Type	Manufactured
Finish	
Grill Type	Standup LP Gas
Material	
Number	CAD-00000060
Project Number	P-00002
Proprietary	0
Revision	D

セットアップ手順

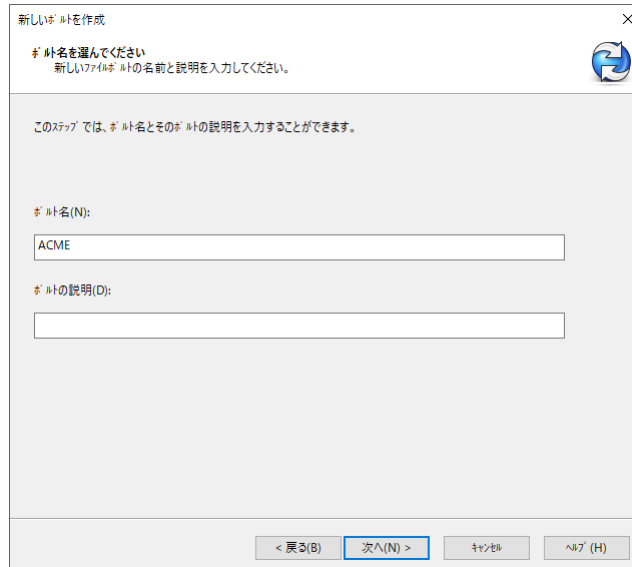
SOLIDWORKS PDM のエンドユーザートレーニング向けにボルトのインストールを行うには、以下の手順に従ってください。

必要条件:

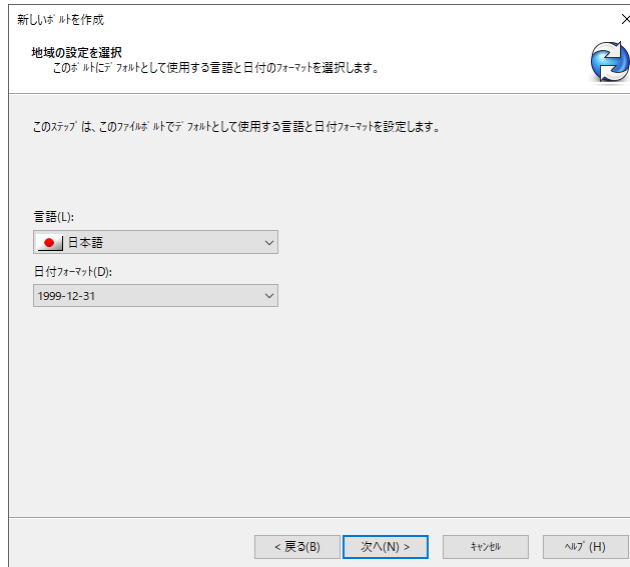
- SOLIDWORKS PDM ソフトウェアに習熟していること
- SQL Server、SOLIDWORKS PDM Database Server、SOLIDWORKS PDM Archive Server、および SOLIDWORKS がサーバーマシン上にインストール済みであること
- SOLIDWORKS、SOLIDWORKS PDM CAD Editor クライアント、および SOLIDWORKS Composer Player が各クライアントマシン上にインストール済みであること

1. SOLIDWORKS PDM のファイルボルトと対応するローカルビューを新たに作成します。

1. アドミニストレーションツールにおいてアーカイブサーバーを右クリックし、ショートカットメニューから**新しいボルトを作成...**(Create new vault...)を選択します。ボルト名は **ACME** とします。



- II. **PDM Professional** サーバーの選択を確認します。
- III. ボルトの作成を継続します。適切な言語 (Language) と日付フォーマット (Date format) を選択してください。



新しいボルトを作成

地域の設定を選択
このボルトにデフォルトとして使用する言語と日付のフォーマットを選択します。

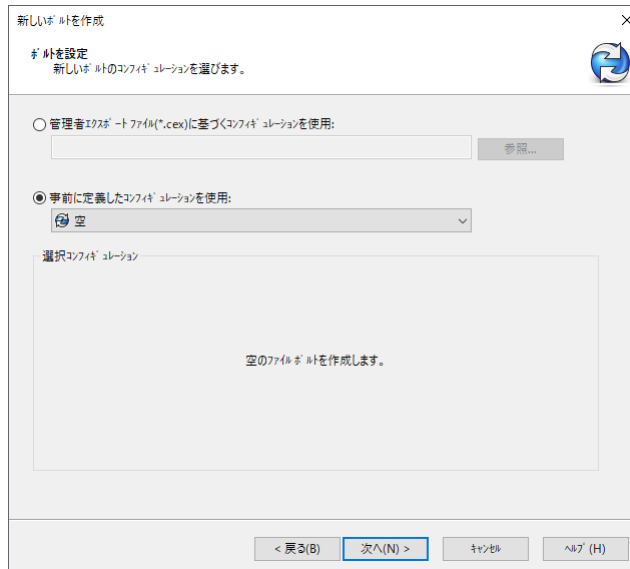
このステップは、このファイルボルトでデフォルトとして使用する言語と日付フォーマットを設定します。

言語 (L):
日本語

日付フォーマット (D):
1999-12-31

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル ヘルプ (H)

- IV. ボルトを設定 (Configure vault) ダイアログに到達したら、事前に定義したコンフィギュレーションを使用 (Use a predefined configuration) オプションを選択し、空 (Empty) を選択します。



新しいボルトを作成

ボルトを設定
新しいボルトのコンフィギュレーションを選びます。

☐ 管理者がインストールファイル (*.cex) に基づくコンフィギュレーションを使用:
参照...

☒ 事前に定義したコンフィギュレーションを使用:
空

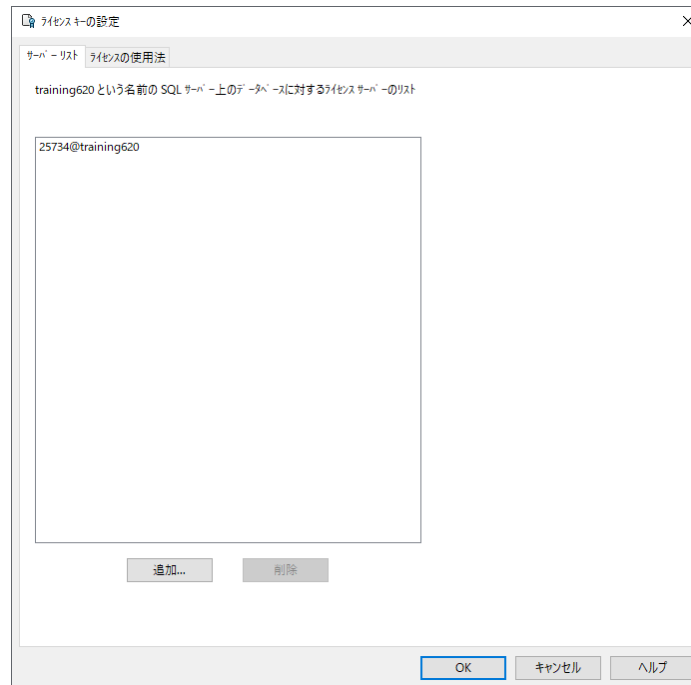
選択コンフィギュレーション

空のファイルボルトを作成します。

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル ヘルプ (H)

- V. ウィザードを継続し、ボルトの作成を完了します。
- VI. ファイルボルトの作成が完了したら、**Admin** ユーザーでログインします。

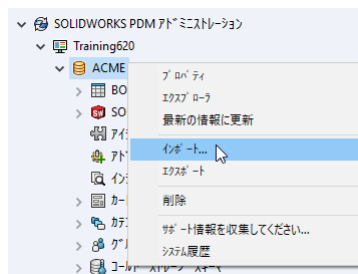
VII. 適切なライセンス サーバーに対する PDM の割り当てが完了していない場合には、これを完了します。



VIII. ファイルボルト名を右クリックし、ショートカットメニューからローカルビューを作成 (Create Local View) を選択します。ローカルビューは C ドライブ (または適切な場所) に配置し、すべてのユーザーからアクセス可能にします。

2. ボルト設定をインポートします。

- I. アドミニストレーションツールで **ACME** ボルトを右クリックし、ショートカットメニューからインポート... (Import...) を選択します。

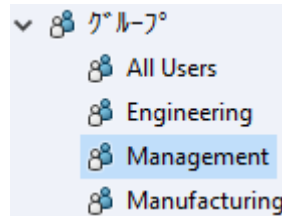


- II. **Using SOLIDWORKS PDM\Training Vault Setup\ Professional_Training_Vault_Setup** フォルダ内にある **2021TrainingVault.cex** ファイルを選択し、開く (Open) ボタンをクリックします。
- III. 現在の値の上書きに関するダイアログボックスが表示された場合には、すべてはい (Yes to all) ボタンをクリックします。
- IV. **OK** ボタンをクリックし、インポートを完了します。

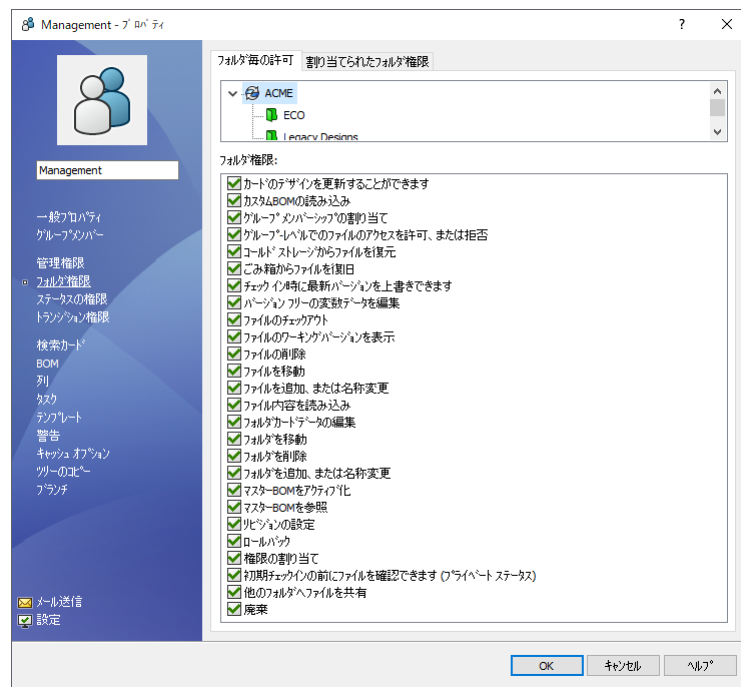
3. Management グループに対して権限を割り当てます。

作成されたグループにはワークフローの権限が割り当てられていますが、フォルダ権限については別途設定する必要があります。

- I. アドミニストレーションツールでグループ (Groups) ノードを展開し、**Management** をダブルクリックします。



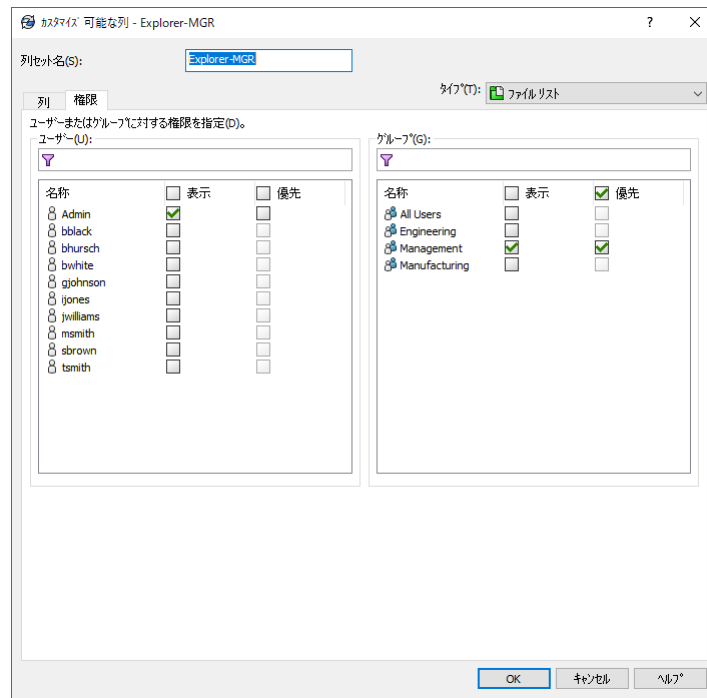
- II. **フォルダ権限 (Folder Permissions)** ページでボルトルートを選択し、**フォルダ権限 (Folder Permissions)** に一覧されたすべての権限を選択します。



- III. **OK** ボタンをクリックし、設定内容を保存します。

4. 列ビューを設定します。

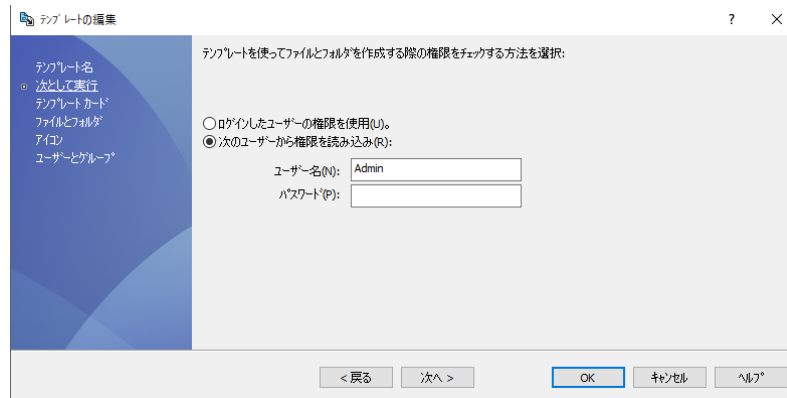
- I. 列 (Columns) ノードとその下位にあるファイル リスト列 (File List Columns) ノードを展開します。
- II. **Explorer-MGR** という名前のファイル リスト列をダブルクリックします。
- III. 表示されるダイアログボックスの**権限** (Permissions) タブにおいて **Admin** ユーザーと **Management** グループに対する**表示** (View) 権限を選択し、**Management** グループに対する**優先** (Preferred) チェックボックスを選択します。**OK** ボタンをクリックします。



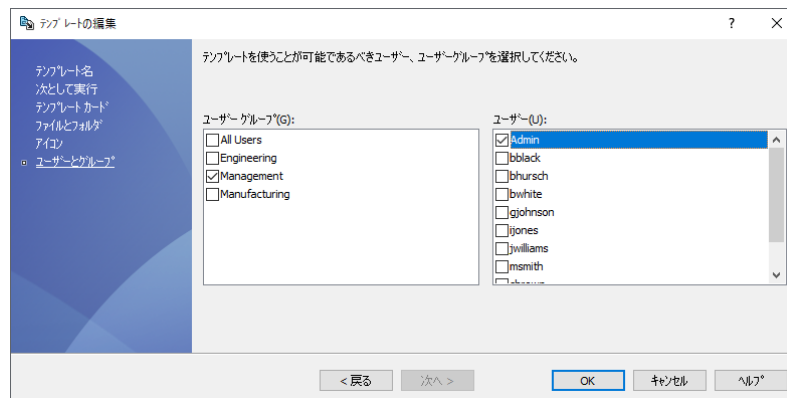
- IV. **Explorer-ENG** という名前のファイル リスト列をダブルクリックします。
表示されるダイアログボックスの**権限** (Permissions) タブにおいて **Admin** ユーザーと **Engineering** グループに対する**表示** (View) 権限を選択し、**Engineering** グループに対する**優先** (Preferred) チェックボックスを選択します。**OK** ボタンをクリックします。
- V. **クイック検索結果列** (Quick Search Result Columns) ノードを展開し、その下位にある **Quick Search** をダブルクリックします。
- VI. 表示されるダイアログボックスの**権限** (Permissions) タブにおいて **Admin** ユーザーと **All Users** グループに対する**表示** (View) 権限と**優先** (Preferred) チェックボックスを選択します。**OK** ボタンをクリックします。

5. プロジェクトテンプレートに対して権限を設定します。

- I. **Create ACME ECO** テンプレートをダブルクリックし、編集ダイアログボックスを開きます。
- II. **次として実行 (Execute as)** ページで次のユーザから権限を読み込み (Read permissions from the following user) オプションを選択し、**ユーザー名 (User name)** に **Admin** を設定します。



- III. **ユーザーとグループ (Users and Groups)** ページを選択し、**Admin** ユーザーを選択します。



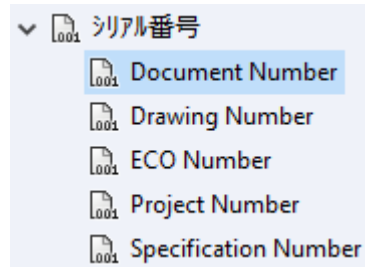
- IV. **OK** ボタンをクリックします。
- V. 以上の手順を他のテンプレートに対しても実施します。

6. トレーニング参加者に基づいてユーザーを作成します。

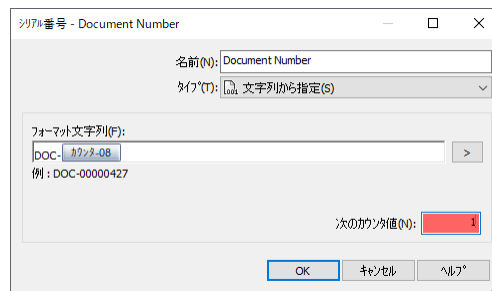
- I. それぞれのトレーニング参加者用に **Engineering** グループのユーザーを作成します。
- II. トレーニング参加者中の管理者に対して **Management** グループのユーザーを作成します。
この情報が存在しない場合には、独自のユーザー リストを作成するか、あるいは
Using SOLIDWORKS PDM\Training Vault Setup\ Professional_Training_Vault_Setup
フォルダ内にある **Management2020.cex** ファイルをインポートします。

7. シリアル番号の値をリセットします。

- I. アドミニストレーションツールでシリアル番号 (Serial number) ノードを展開し、Document Number をダブルクリックします。



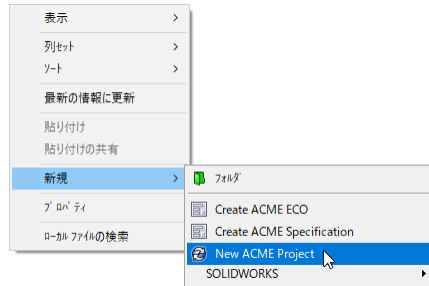
- II. 次のカウンタ値 (Next counter value) に 1 以外の値が設定されている場合には、その値を 1 に変更してください。



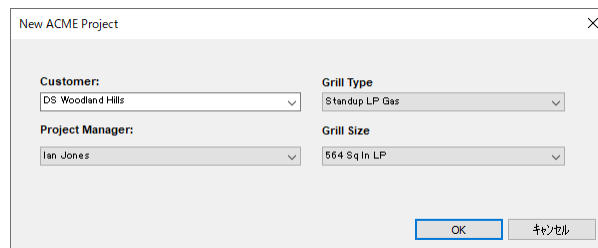
- III. **OK** ボタンをクリックします。
- IV. 以上の手順を他のシリアル番号に対しても実施します。

8. プロジェクトフォルダおよびファイルをボルトに格納します。

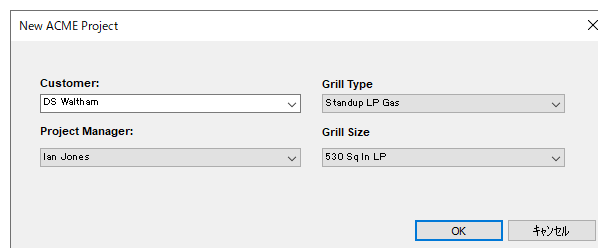
- I. Windows のエクスプローラを開き、**Admin** ユーザーで **ACME** ボルトにログインします。
- II. ファイルビューを右クリックし、ショートカットメニューから**新規 (New)**、**New ACME Project** を選択します。



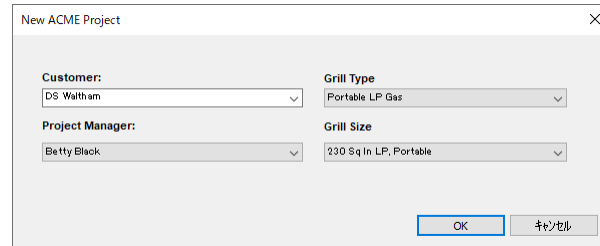
- III. **Customer** に **DS Woodland Hills**、**Project Manager** に **Management** グループの任意ユーザー、**Grill Type** に **Standup LP Gas**、**Grill Size** に **564 Sq In LP** をそれぞれ選択し、**OK** ボタンをクリックします。



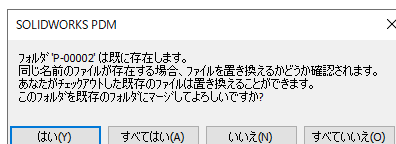
- IV. ファイルビューを右クリックし、ショートカットメニューから**新規 (New)**、**New ACME Project** を選択します。
- V. **Customer** に **DS Waltham**、**Project Manager** に **Management** グループの任意ユーザー、**Grill Type** に **Standup LP Gas**、**Grill Size** に **530 Sq In LP** をそれぞれ選択し、**OK** ボタンをクリックします。



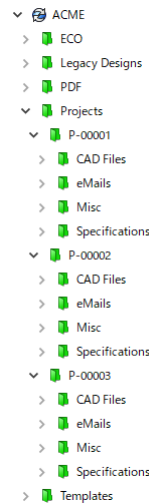
- VI. ファイルビューを右クリックし、ショートカットメニューから**新規 (New)**、**New ACME Project** を選択します。
- VII. **Customer** に **DS Waltham**、**Project Manager** に **Betty Black**、**Grill Type** に **Portable LP Gas**、**Grill Size** に **230 Sq. In. LP, Portable** をそれぞれ選択し、**OK** ボタンをクリックします。



- VIII. Windows のエクスプローラをもう 1 つ開き、**Using SOLIDWORKS PDM\Training Vault Setup\Professional_Training_Vault_Setup\Vaulted Files** フォルダを参照します。
- IX. このフォルダにある **P-00001** および **P-00002** フォルダをボルト内の **Projects** フォルダにコピーします。表示されるメッセージボックスに対しては、**すべてはい (Yes to All)** ボタンをクリックします。



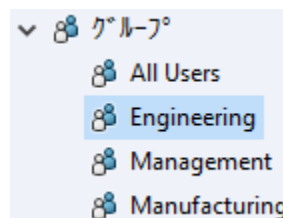
- X. **Projects** フォルダを右クリックし、ショートカットメニューから**チェックイン (Check In)** を選択します。この際、表示される 6 つの警告メッセージについては無視してください。
- XI. すべてのファイルの選択を確認し、**チェックイン (Check In)** ボタンをクリックすることにより、トレーニング用ファイルのチェックインを完了します。
- XII. **Projects** フォルダを右クリックし、ショートカットメニューから**ステータス変更 (Change State)**、**Data Migration** を選択します。この際、14 個の警告は無視してください。**OK** ボタンのクリックにより、ステータス変更を完了します。
- XIII. **Projects** フォルダを選択し、**変更 (Modify)** メニューから**リビジョンの設定 (Set Revision)** を選択します。
- XIV. 表示される**リビジョンの設定 (Set Revision)** ダイアログボックスの一覧内を右クリックし、ショートカットメニューから**すべての新規リビジョン値をカード変数値に設定 (Set All New Revision Values to Data Card Values)** を選択します。ここでも 14 個の警告は無視してください。**OK** ボタンのクリックにより、ローカル リビジョンの設定を完了します。
- XV. **Using SOLIDWORKS PDM\Training Vault Setup\Professional_Training_Vault_Setup\Vaulted Files** フォルダ内の **Templates** フォルダをボルトのルートレベルにコピーします。既存のフォルダに関するメッセージボックスが表示された場合は、**すべてはい (Yes to All)** ボタンをクリックします。
- XVI. **Templates** フォルダを右クリックし、ショートカットメニューから**チェックイン (Check In)** を選択します。表示されるダイアログボックスで**チェックイン (Check In)** ボタンをクリックすることにより、テンプレートファイルのチェックインを完了します。



9. Engineering および Manufacturing グループに権限を割り当てます。

グループのインポート時には、対応するワークフロー権限は保持されますが、フォルダ権限については別途設定する必要があります。

- I. アドミニストレーションツールでグループ (Groups) ノードを展開し、**Engineering** グループをダブルクリックします。



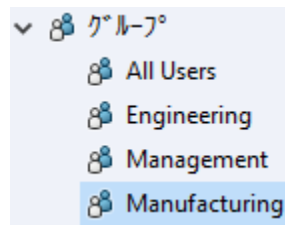
- II. **フォルダ権限** (Folder Permissions) ページでボルトルートを選択します。**フォルダ権限** (Folder Permissions) の一覧から、以下の権限を**除く**、すべての権限を選択してください。

- 権限の割り当て (Assign file permissions)
- グループ メンバーシップの割り当て (Assign group membership)
- カードのデザインを更新することができます (Can update the design of cards)
- リビジョンの設定 (Set Revision)

- III. **ECO** フォルダを選択します。**フォルダ権限** (Folder Permissions) の一覧から、以下の権限を**除く**、すべての権限を選択してください。

- フォルダを追加、または名称変更 (Add or rename folder)
- 権限の割り当て (Assign file permissions)
- グループ メンバーシップの割り当て (Assign group membership)
- カードのデザインを更新することができます (Can update the design of cards)
- フォルダを削除 (Delete Folder)
- 廃棄 (Destroy)
- リビジョンの設定 (Set Revision)
- ロールバック (Rollback)

- IV. **PDF** フォルダを選択します。**フォルダ権限** (Folder Permissions) の一覧から、以下の権限を除く、すべての権限を選択してください。
- **フォルダを追加、または名称変更** (Add or rename folder)
 - **権限の割り当て** (Assign file permissions)
 - **グループ メンバーシップの割り当て** (Assign group membership)
 - **カードのデザインを更新することができます** (Can update the design of cards)
 - **フォルダを削除** (Delete Folder)
 - **廃棄** (Destroy)
 - **リビジョンの設定** (Set Revision)
 - **ロールバック** (Rollback)
- V. **OK** ボタンをクリックし、設定内容を保存します。
- VI. アドミニストレーションツールで**グループ** (Groups) ノードを展開し、**Manufacturing** グループをダブルクリックします。



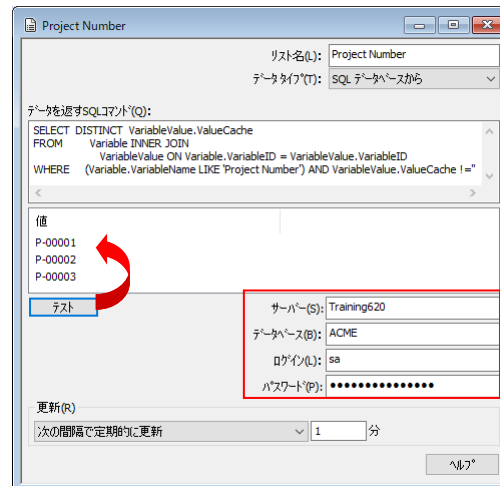
- VII. **フォルダ権限** (Folder Permissions) ページでファイルボルトのルートレベルを選択します。**フォルダ権限** (Folder Permissions) の一覧から、以下の権限を選択してください。
- **ファイル内容を読み込み** (Read file contents)
 - **ファイルのワーキングバージョンを表示** (Show working versions of files)
- VIII. **Templates** フォルダを選択します。すべての権限の選択を解除してください。
- IX. **OK** ボタンをクリックし、設定内容を保存します。

10. リスト プロパティを設定します。

ボルトにはプロジェクト番号を問い合わせるリストが用意されています。このリストをトレーニング サーバー上で動作させるには、修正する必要があります。

- I. アドミニストレーション ツールでリスト(Lists)ノードの下位にあるカードリスト(Card List)ノードを展開し、**Project Number** をダブルクリックします。
- II. サーバー(Server)、データベース(Database)、ログイン(Login)、およびパスワード>Password)のフィールドを使用するサーバーに合わせて変更します。

注意: ログインおよびパスワードには(sa 等)SQL Server の認証に用いるものを設定してください。



Project Number

リスト名(L): Project Number

データタイプ(T): SQL データベースから

データを返すSQLコマンド(Q):

```
SELECT DISTINCT VariableValue.ValueCache
FROM Variable INNER JOIN
VariableValue ON Variable.VariableID = VariableValue.VariableID
WHERE (Variable.VariableName LIKE 'Project Number') AND VariableValue.ValueCache != ''
```

値

P-00001

P-00002

P-00003

テスト

サーバー(S): Training620

データベース(D): ACME

ログイン(L): sa


パスワード(P): *****

更新(R)

次の更新で定期的に更新

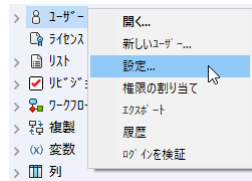
1 分

ヘルプ?

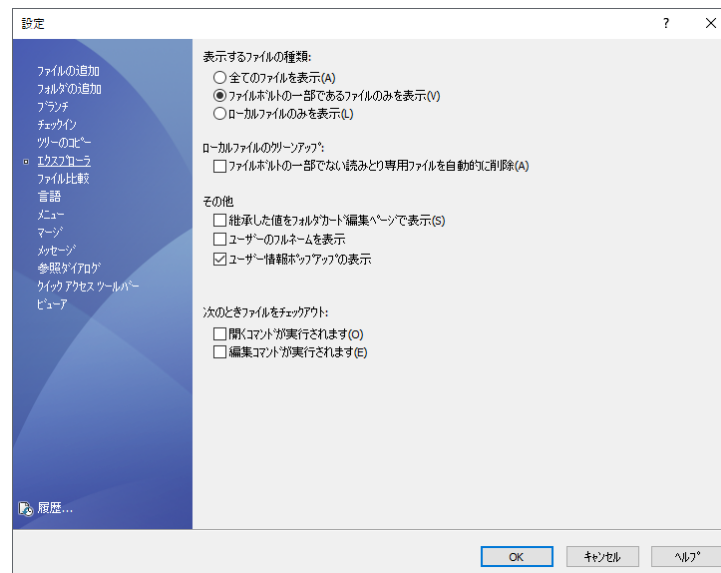
- III. テスト(Test) ボタンをクリックし、クエリの適切な動作を確認します。
- IV. アドミニストレーション ツールの左上にある**保存**(Save) アイコンをクリックし、変更内容を保存した後、ダイアログボックスを閉じます。

11. ユーザー設定を行います。

- I. アドミニストレーションツールでユーザー (Users) ノードを右クリックし、ショートカットメニューから**設定...** (Settings...)を選択します。



- II. ダイアログボックスの左側から**エクスプローラ (Explorer)** ページを選択し、**表示するファイルの種類 (File types to show)** に**ファイルボルトの一部であるファイルのみを表示 (Show only files that are part of the file vault)** オプションを選択します。



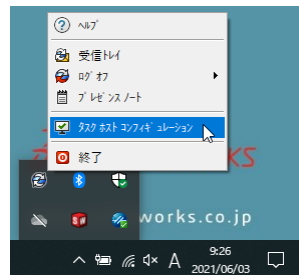
- III. **OK** ボタンをクリックし、設定内容を保存します。

12. 変換タスクを設定します。

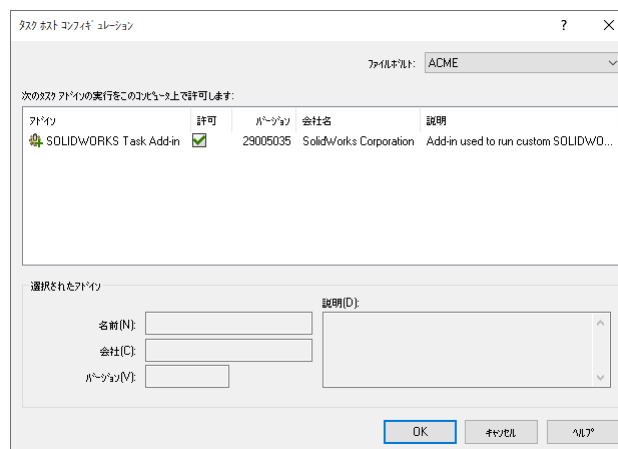
タスクの設定は、(PDF 変換には SOLIDWORKS が使用されるため) SOLIDWORKS がインストールされたサーバーマシン上で実施する必要があります。

エクスポートにおいては SOLIDWORKS Task Add-in も保存されますが、最新バージョンのアドインを確実に使用するには、アドインのインポートと設定を別途実施することが推奨されます。これは Dispatch Add-in (使用している場合) についても同様です。

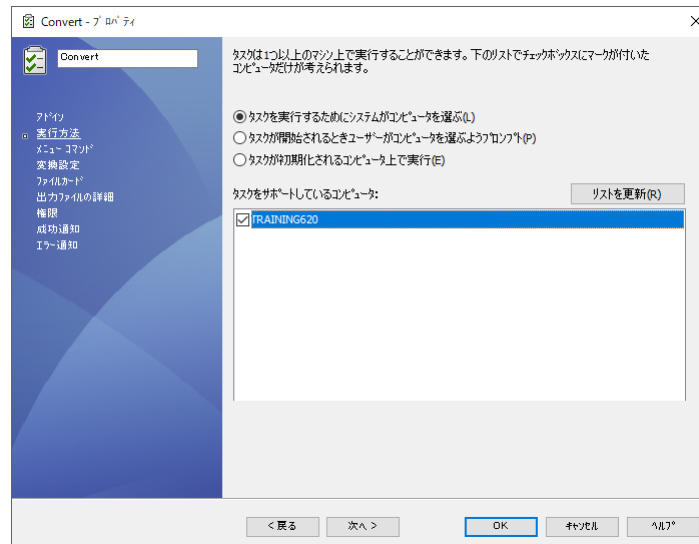
- I. タスクトレイで SOLIDWORKS PDM のアイコンをクリックし、ショートカットメニューからタスクホストコンフィギュレーション (Task Host Configuration) を選択します。



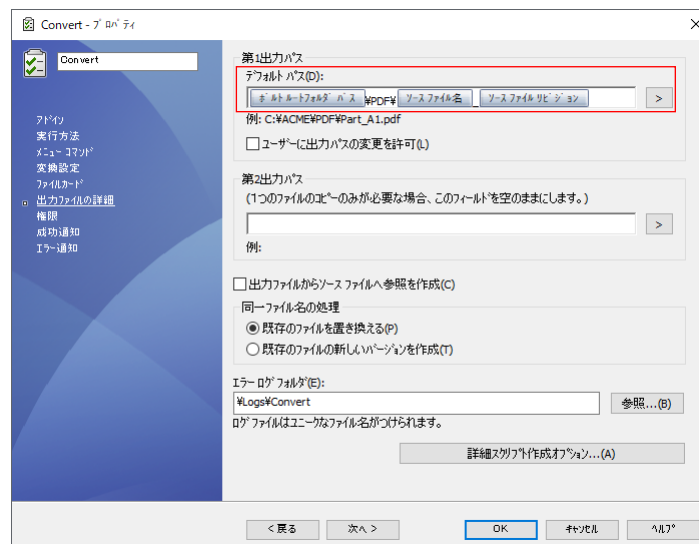
- II. タスクホストコンフィギュレーション (Task Host Configuration) ダイアログボックスで ACME ファイルボルトを選択し、アドインに対する許可 (Permit) チェックボックスを選択します。
OK ボタンをクリックします。



- III. アドミニストレーションツールで**タスク**(Tasks) ノードを展開し、**Convert** をダブルクリックします。
表示されるダイアログボックスの**実行方法**(Execution Method) ページでコンピュータ名に対応するチェックボックスを選択します。

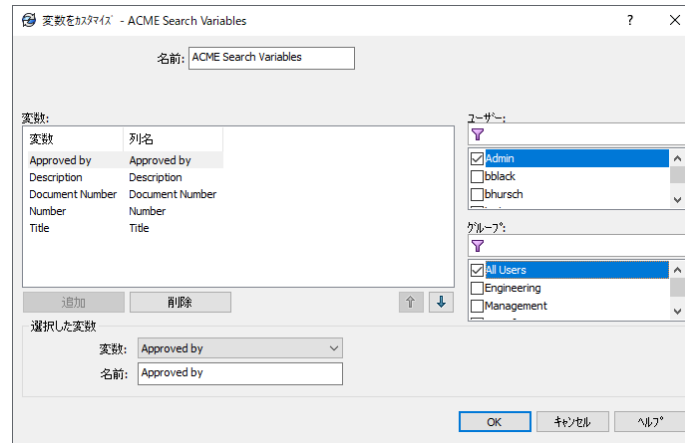


- IV. **出力ファイルの詳細**(Execution Method) ページで適切な**デフォルトパス**(Default path) が設定されていることを確認します。PDF がボルトのルートフォルダ直下にある **PDF** フォルダ内に生成されるよう、必要に応じて変更してください。
OK ボタンをクリックし、設定内容を保存します。



13. クイック検索変数リストの権限を設定します。

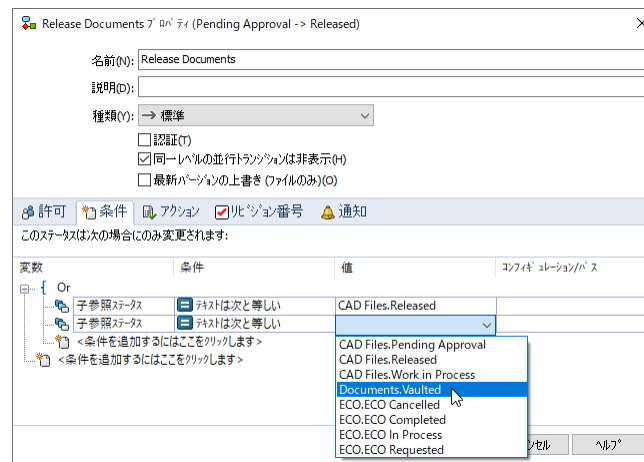
- I. アドミニストレーションツールでリスト (Lists) ノードの下位にあるクイック検索変数リスト (Quick Search Variable Lists) ノードを展開し、**ACME Search Variables** をダブルクリックします。
- II. **Admin** ユーザーと **All Users** グループに対するチェックボックスを選択します。




- III. **OK** ボタンのクリックにより、この権限設定を保存します。

14. 2 つ目の子参照ステータス条件を追加します。

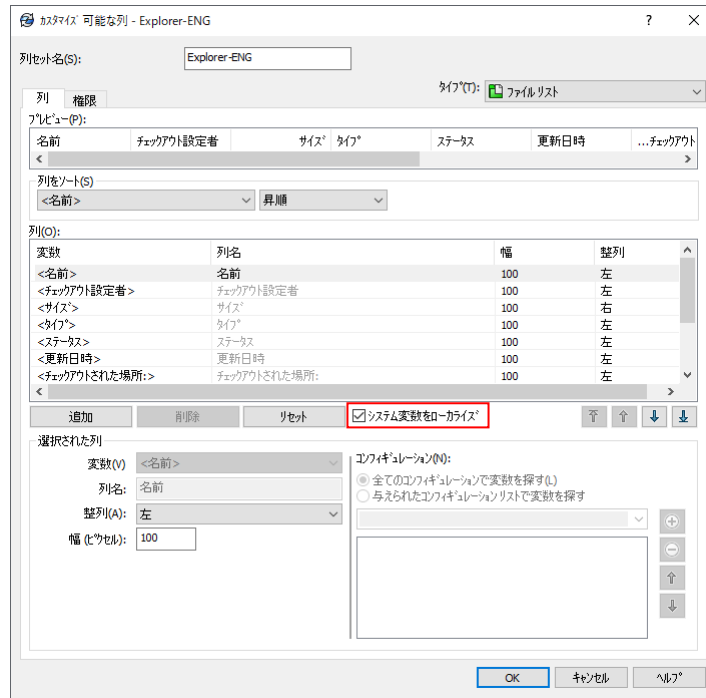
- I. ワークフロー (Workflows) ノードを展開し、**CAD Files** ワークフローをダブルクリックします。
- II. **Release Documents** トランジションのクリックにより対応するダイアログボックスを開き、**条件 (Conditions)** タブを選択します。
- III. **Or** フォルダの下位に 2 つ目の子参照ステータス (Child Reference State) 条件を追加します。
条件 (Comparison) には **テキストは次と等しい (Text Equal To)**、
値 (Value) には **Documents.Vaulted** を指定してください。



- IV. **OK** ボタンのクリックにより、トランジション プロパティのダイアログボックスを閉じます。
- V. **保存 (Save)**  をクリックした後に、ワークフローを閉じます。

15. 各種列定義内のシステム変数に対してローカライズ指定を行います。

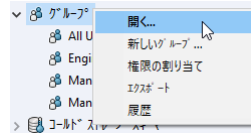
- I. 列 (Columns) ノードとその下位にあるファイル リスト列 (File List Columns) ノードを展開します。
- II. **Explorer-ENG** という名前のファイル リスト列をダブルクリックします。
- III. 表示されるダイアログボックスの列 (Columns) タブにおいて、システム変数をローカライズ (Localize system variables) チェックボックスを選択します。



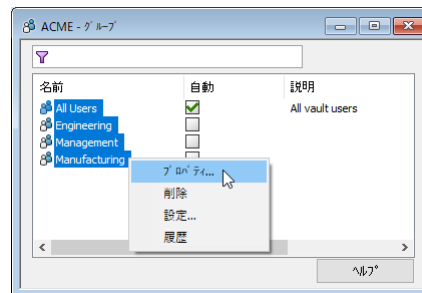
- IV. **OK** ボタンをクリックします。
- V. 同じ手順を **Explorer-MGR** 列、**クイック検索結果列** (Quick Search Result Columns) の下位にある **Quick Search** 列、および**検索結果列** (Search Result Columns) の下位にある **Search** 列に対しても実施します。

16. グループおよびユーザーに対する言語設定を日本語に変更します。

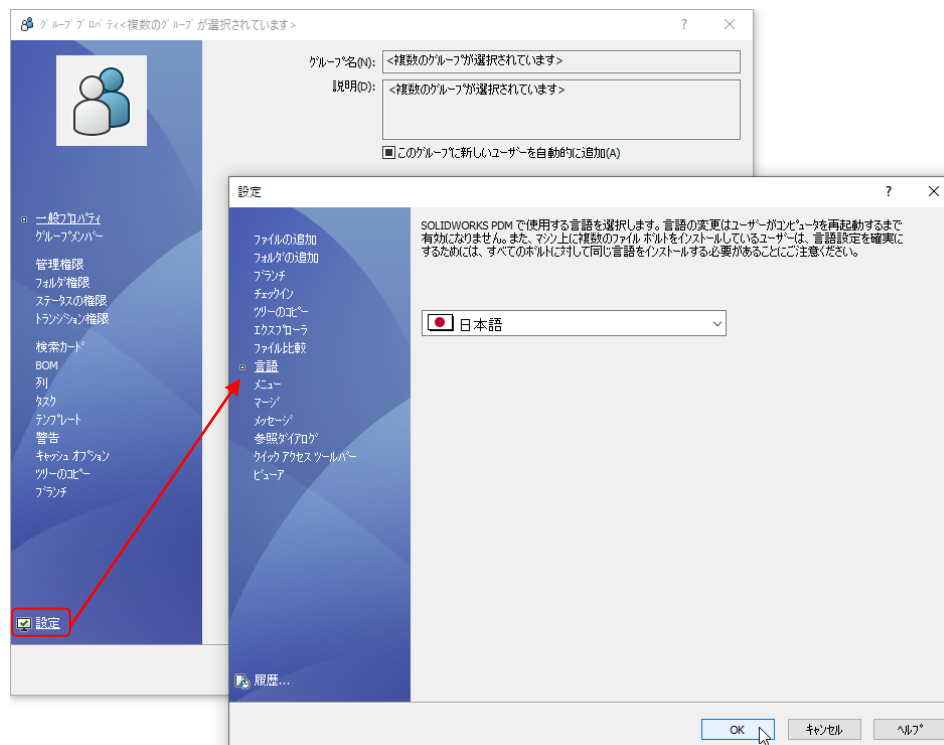
- I. グループ (Groups) ノードを右クリックし、ショートカットメニューから開く... (Open) を選択します。



- II. 表示されるグループ (Groups) ウィンドウですべてのグループを選択、それらの右クリックにより表示されるショートカットメニューからプロパティ... (Properties...) を選択します。

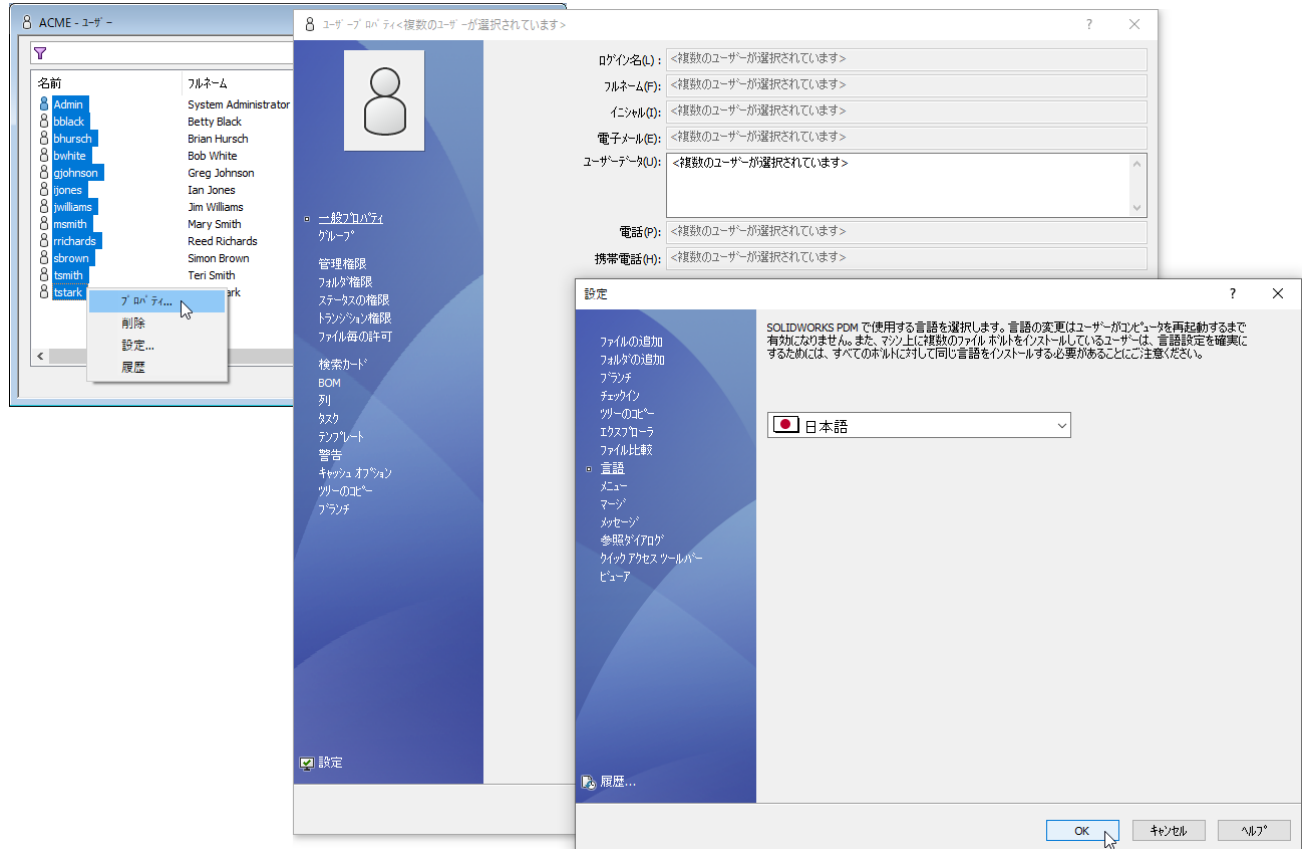


- III. 表示されるダイアログボックスで設定 (Settings) をクリックし、続いて表示されるダイアログボックスで言語 (Language) ページを選択します。このページのプルダウンから日本語 (Japanese) を選択してください。



IV. **OK** ボタンのクリックによりそれぞれのダイアログボックスを閉じ、設定を完了します。

V. 同様の手順をユーザー (Users) ノードに対しても実施してください。



ヒント: ボルトのバックアップを作成し、それを用いたボルト設定を行えば、ここまでの設定内容を将来的なトレーニングで容易に再現することも可能です。ボルトのバックアップとリストアに関する詳細は、**Administering SOLIDWORKS PDM トレーニング マニュアルの Lesson 12** を参照してください。